

第7次広島県保健医療計画の中間評価

令和2年8月6日

第1回

広島県医療審議会保健医療計画部会
県単位の地域医療構想調整会議

第7次広島県保健医療計画の中間評価における状況

疾病・事業名	総数	達成	未達成 (順調)	未達成 (変動はあるが、 おおむね順調)	未達成 (取組の強化を 要する)	評価不可能	削除 (他の指標で 効果を検証)
がん対策	5	2	2	0	0	1	0
脳卒中対策	12	6	0	1	3	1	1
心筋梗塞等の心血管疾患対策	12	3	1	1	4	3	0
糖尿病対策	3	0	0	0	3	0	0
精神疾患対策	14	1	4	2	4	0	3
救急医療対策	9	2	1	1	4	0	1
災害時における医療対策	6	3	1	1	1	0	0
へき地の医療対策	8	2	5	1	0	0	0
周産期医療対策	4	0	3	0	1	0	0
小児医療(小児救急医療を 含む)対策	4	0	2	2	0	0	0
在宅医療等	12	1	4	3	4	0	0
看護職員の確保・育成	6	2	2	0	1	0	1
計	95	22	25	12	25	5	6

分野	2-1-1 がん対策
----	------------

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針	
ア がん検診（胃，肺，大腸，子宮頸，乳）受診率	[R4] 全てのがん検診において受診率50%以上	[H28] 胃40.5% 肺42.1% 大腸38.8% 子宮頸40.2% 乳40.3%	[R4] 全てのがん検診において受診率50%以上	調査未実施	—	[R4] 全てのがん検診において受診率50%以上	R2年度調査結果公表予定	—	引き続き施策を継続	評価不可能
イ がんゲノム医療の拠点整備	[R5] 1施設以上の国指定	[H29] 指定なし	1施設以上の国指定	6施設	全体的に順調	1施設以上の国指定	6施設	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
ウ 拠点病院のがん薬物療法専門医の配置	[R5] 全拠点病院に専門医を配置	[H28] 10病院/16病院	H28比増加	10病院/16病院	努力を要する	H28比増加	13病院/15病院	全体的に順調	関係機関との連携強化	未達成（順調）
エ 拠点病院の病理専門医の配置	[R5] 全拠点病院に専門医を配置	[H28] 13病院/16病院	H28比増加	13病院/16病院	努力を要する	H28比増加	15病院/15病院	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
オ がん患者が病院以外の自宅等で死亡する割合	[R5] 現状より増	[H28] 12.2%	H28比増加	調査未実施	—	H28比増加	12.9%	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成（順調）

分野	2-1-2 脳卒中対策
----	-------------

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針	
ア 脳血管疾患退院患者平均在院日数	[R5] 78.6日以下	[H26] 78.6日	78.6日以下	3年毎の調査につき、データなし	—	78.6日以下	[H29] 76.5日	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
イ 在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	[R5] 62.6%	[H26] 56.9%	62.6%	3年毎の調査につき、データなし	—	62.6%	[H29] 56.6%	努力を要する	病期に応じたリハビリ体制の強化	未達成（取組の強化を要する）
ウ 年齢調整死亡率（10万人あたり）	[R5] 男性26.4 女性16.6	[H27] 男性33.7 女性19.0	現状値より改善	5年毎の調査につき、データなし	—	現状値より改善	5年毎の調査につき、データなし	—	引き続き施策を継続	評価不可能
エ 特定健康診査受診率	[R5] 70.0%	[H27] 45.3%	55%	[H28] 46.8%	努力を要する	58%	[H29] 48.3%	努力を要する	実施率向上に向けた方策の検討	未達成（取組の強化を要する）
オ 重症以上傷病者の搬送において、医療機関に4回以上受入れの照会を行った割合	[R5] 3.0%以下	[H27] 3.0%	3.0%以下	[H29] 2.3%	全体的に順調	3.0%以下	[H30] 3.0%	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
カ 救急要請から医療機関に収容までの平均時間	[R5] 39.4分以下	[H28] 39.4分	39.4分以下	[H29] 39.5分	比較的順調	39.4分以下	[H30] 40.5分	努力を要する	関係機関，医療機関等との連携強化	未達成（取組の強化を要する）
キ 脳梗塞に対する脳血管内治療（経皮的脳血栓回収術等）の10万人あたり実施件数	[R5] 7.6件以上	[H27] 7.6件	7.6件以上	[H29] 9.7件	全体的に順調	7.6件以上	[H30] 11.1件	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
ク (S) 脳梗塞に対する脳血管内治療（経皮的脳血栓回収術等）の実施可能な病院数（10万人あたり）	[R5] 0.4施設以上	[H28] 0.4施設	0.4施設以上	[H29] 0.7施設	全体的に順調	0.4施設以上	[H30] 0.7施設	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
ケ 脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法適用患者への10万人あたり同療法実施件数	[R5] 8.6件以上	[H27] 8.6件	8.6件以上	[H29] 10.9件	全体的に順調	8.6件以上	[H30] 11.9件	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
コ (S) 脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施可能な病院数（10万人あたり）	[R5] 0.7施設以上	[H28] 0.7施設	0.7施設以上	[H29] 0.7施設	全体的に順調	0.7施設以上	[H30] 0.6施設	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成（変動はあるが、おおむね順調）
サ 地域連携クリティカルパスに基づく診療計画作成等の10万人あたり実施件数	[R5] 急性期 128.7件 回復期 89.2件	[H27] 急性期 53.7件 回復期 43.6件	現状値より改善	平成28年3月に当該指標の基データである「地域連携診療計画管理料」及び「地域連携診療計画退院時指導料」が廃止されたため、データの取扱い無し。	—	現状値より改善	平成28年3月に当該指標の基データである「地域連携診療計画管理料」及び「地域連携診療計画退院時指導料」が廃止されたため、データの取扱い無し。	—	引き続き施策を継続	削除（他の指標で効果を検証）
シ 脳血管疾患等リハビリテーション料の10万人あたり届出施設数	[R5] 8.2施設以上	[H28] 8.2施設	8.2施設以上	[H29] 8.5施設	全体的に順調	8.2施設以上	8.8施設	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成

分野 2-1-3 心筋梗塞等の心血管疾患対策

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針	
ア 虚血性心疾患退院患者平均在院日数	[R5] 5.8日	[H26] 6.0日	現状値より改善	3年毎の調査につき、データなし	—	現状値より改善	[H29] 5.4日	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
イ 在宅等生活の場に復帰した患者の割合	[R5] 96.6%	[H26] 95.5%	96.6%	3年毎の調査につき、データなし	—	96.6%	[H29] 95.1%	努力を要する	病期に応じたリハビリ体制の強化	未達成（取組の強化を要する）
ウ 急性心筋梗塞による年齢調整死亡率	[R5] 男性 16.2 女性 6.1	[H27] 男性 16.2 女性 6.9	現状値より改善	5年毎の調査につき、データなし	—	現状値より改善	5年毎の調査につき、データなし	—	引き続き施策を継続	評価不可能
エ 心不全による年齢調整死亡率	[R5] 男性16.5 女性12.4	[H27] 男性18.4 女性13.9	現状値より改善	5年毎の調査につき、データなし	—	現状値より改善	5年毎の調査につき、データなし	—	引き続き施策を継続	評価不可能
オ 大動脈瘤及び解離による年齢調整死亡率	[R5] 男性 4.1 女性 1.8	[H27] 男性 4.6 女性 3.1	現状値より改善	5年毎の調査につき、データなし	—	現状値より改善	5年毎の調査につき、データなし	—	引き続き施策を継続	評価不可能
カ 特定健康診査受診率	[R5] 70.0%	[H26] 45.3%	55%	[H28] 46.8%	努力を要する	58%	[H29] 48.3%	努力を要する	実施率向上に向けた方策の検討	未達成（取組の強化を要する）
キ 重症以上傷病者の搬送において、医療機関に4回以上受入れの照会を行った割合	[R5] 3.0%以下	[H27] 3.0%	現状値より改善	[H29] 2.3%	全体的に順調	現状値より改善	[H30] 3.0%	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
ク 入院心血管疾患リハビリテーションの10万人あたり実施件数	[R5] 238.0件	[H27] 163.4件	現状値より改善	[H29] 172.2件	比較的順調	現状値より改善	[H30] 166.5件	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成（変動はあるが、おおむね順調）
ケ 外来心血管疾患リハビリテーションの10万人あたり実施件数	[R5] 107.8件	[H27] 83.2件	現状値より改善	[H29] 115.0件	全体的に順調	現状値より改善	[H30] 127件	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
コ 「心筋梗塞・心不全手帳」の活用（配布部数）	[R5] 累計70,000部	[H28] 累計30,461部	現状値より改善	累計44,996部	比較的順調	現状値より改善	[R1] 累計52,874部	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成（順調）
サ 急性心筋梗塞に対する経皮的インターベンションの10万人あたり同療法実施件数	[R5] 171.3件	[H27] 143.7件	現状値より改善	[H29] 139.8件	努力を要する	現状値より改善	[H30] 138.4件	努力を要する	医療機関間の円滑な連携の強化	未達成（取組の強化を要する）
シ 虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術の10万人あたり同療法実施件数	[R5] 12.9件	[H27] 11.6件	現状値より改善	[H29] 8.9件	努力を要する	現状値より改善	[H30] 7.7件	努力を要する	医療機関間の円滑な連携の強化	未達成（取組の強化を要する）

分野 2-1-4 糖尿病対策

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針	
ア 特定健康診査実施率	[R5] 70%以上	[H27] 45.3%	55%	[H28] 46.8%	努力を要する	58%	[H29] 48.3%	努力を要する	実施率向上に向けた方策の検討	未達成（取組の強化を要する）
イ 特定保健指導実施率	[R5] 45%以上	[H27] 19.8%	30%	[H28] 21.9%	努力を要する	31.8%	[H29] 21.4%	努力を要する	実施率向上に向けた方策の検討	未達成（取組の強化を要する）
ウ 糖尿病性腎症による新規透析導入患者の減少	[R5] 350人 ※H27の1割減	[H27] 392人	H27比1.7%減少	[H29] H27比3.3%増加	努力を要する	H27比3.3%減少	[H30] H27比0.3%増加	努力を要する	市町の糖尿病性腎症重症化予防事業の推進	未達成（取組の強化を要する）

分野	2-1-5 精神疾患対策
----	--------------

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針	
ア 精神病床における急性期（3か月未満）入院需要（患者数）	[R2]1,331人 [R6]1,330人	[H26] 1,437人	[R2]1,331人	1,217人	全体的に順調	[R2]1,331人	1,525人	努力を要する	圏域協議会において、圏域の課題を整理する。	未達成（取組の強化を要する）
イ 精神病床における回復期（3か月以上1年未満）入院需要（患者数）	[R2]1,257人 [R6]1,294人	[H26] 1,414人	[R2]1,257人	1,737人	努力を要する	[R2]1,257人	1,387人	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成（順調）
ウ 精神病床における慢性期（1年以上）入院需要（患者数）	[R2]4,660人 [R6]3,921人	[H26] 5,232人	[R2]4,660人	4,769人	比較的順調	[R2]4,660人	4,799人	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成（変動はあるが、おおむね順調）
エ 精神病床における慢性期入院需要（65歳以上患者数）	[R2]2,859人 [R6]2,399人	[H26] 3,150人	[R2]2,859人	3,092人	比較的順調	[R2]2,859人	3,150人	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成（変動はあるが、おおむね順調）
オ 精神病床における慢性期入院需要（65歳未満患者数）	[R2]1,801人 [R6]1,522人	[H26] 2,082人	[R2]1,801人	1,677人	全体的に順調	[R2]1,801人	1,649人	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成（順調）
カ 精神病床における入院需要（患者数）	[R2]7,248人 [R6]6,545人	[H26] 8,083人	[R2]7,248人	7,723人	比較的順調	[R2]7,248人	7,711人	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成（順調）
キ 地域移行に伴う基盤整備量（利用者数）	[R2]347人 [R6]1,113人	—	[R2]347人	調査中	—	[R2]347人	—	—		削除（他の指標で効果を検証）
ク 地域移行に伴う基盤整備量（65歳以上利用者数）	[R2]246人 [R6]730人	—	[R2]246人	調査中	—	[R2]246人	—	—	実績把握のための既存データなし。	削除（他の指標で効果を検証）
ケ 地域移行に伴う基盤整備量（65歳未満利用者数）	[R2]101人 [R6]383人	—	[R2]101人	調査中	—	[R2]101人	—	—		削除（他の指標で効果を検証）
コ 精神病床における入院後3か月時点の退院率	[R2] 69.0%	[H26] 63.0%	[R2] 69.0%	[H29]63%	努力を要する	[R2] 69.0%	[H29]63%	努力を要する	圏域協議会において、圏域の課題を整理する。	未達成（取組の強化を要する）
サ 精神病床における入院後6か月時点の退院率	[R2] 84.0%	[H26] 79.0%	[R2] 84.0%	[H29]75%	努力を要する	[R2] 84.0%	[H29]75%	努力を要する		未達成（取組の強化を要する）
シ 精神病床における入院後1年時点の退院率	[R2] 90.0%	[H26] 88.0%	[R2] 90.0%	[H29]85%	努力を要する	[R2] 90.0%	[H29]85%	努力を要する	圏域協議会において、圏域の課題を整理する。	未達成（取組の強化を要する）
ス 自殺死亡率（人口10万人対）	[R2] 16.8人	[H28] 15.4人	[R2] 16.8人	[H29] 16.2人	比較的順調	[R2] 16.8人	[H30] 15.4人	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
セ 発達障害の診療を行う医師数	[R4] 228人	[H29] 158人	[H30]172人	令和元年10月頃判明	—	[H30]172人	187人	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成（順調）

分野	2-2-1 救急医療対策
----	--------------

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価	
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針		
ア	心肺機能停止患者の一月後の生存率	[R5] 11.7%以上	[H28] 11.7%	現状値より増	[H29] 13.4%	全体的に順調	現状値より増	[H30] 11.5%	努力を要する	消防機関、市町等が実施するAEDを含めた救急蘇生法講習会等の開催支援を働きかけていく。	未達成（変動はあるが、おおむね順調）
イ	心肺機能停止患者の一月後社会復帰率	[R5] 6.8%以上	[H28] 6.8%	現状値より増	[H29] 10.2%	全体的に順調	現状値より増	[H30] 8.8%	比較的順調	引き続き施策を継続	達成
ウ	重症以上傷病者の搬送において、医療機関に4回以上受入れの照会を行った割合	[R5] 3.0%以下	[H27] 3.0%	現状値より増	[H29] 2.3%	全体的に順調	現状値より増	[H30] 3.0%	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
エ	三次救急医療機関における救急搬送要請に対する受入割合	[R5] 94.2%以上	[H28] 92.5%	現状値より増	[H29] 90.9%	努力を要する	現状値より増	[H30] 85.5%	努力を要する	救命救急センターの運営を支援し、患者の受入体制を強化していく。	未達成（取組の強化を要する）
オ	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された10万人あたり件数	[R5] 3.8件	[H28] 2.5件	現状値より増	[H29] 2.9件	比較的順調	現状値より増	[H30] 0.5件	努力を要する	消防機関、市町等が実施するAEDを含めた救急蘇生法講習会等の開催支援を働きかけていく。	未達成（取組の強化を要する）
カ	一般診療所のうち、初期救急に参画する施設の割合	[R5] 42.7%	[H26] 34.8%	現状値より増	[H29] 30.7%	努力を要する	現状値より増	3年毎の調査につき、データなし	—	医師会等を通して一般診療所に対し、初期救急への参画を働きかけていく。	未達成（取組の強化を要する）
キ	緊急入院患者における退院調整・支援の10万人あたり実施件数	[R5] 20.2件	[H27] 18.5件	現状値より増	平成28年3月に当該指標の基データである「救急搬送患者地域連携紹介加算」が廃止されたため、データの取扱い無し。	—	現状値より増	平成28年3月に当該指標の基データである「救急搬送患者地域連携紹介加算」が廃止されたため、データの取扱い無し。	—	引き続き施策を継続	削除（他の指標で効果を検証）
ク	医師届出票（11）に従事する診療科名等で主たる診療科を「救急科」と届け出をした医師の10万人あたり人数	[R5] 2.4人	[H28] 2.0人	現状値より増	実績未確定 （出典である「医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）は、2年に1回の実施のため。）	—	現状値より増	[H30] 2.2人	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成（順調）
ケ	特定集中治療室のある病院の10万人あたり病床数	[R5] 5.1床	[H26] 4.3床	現状値より増	[H29] 4.1床	努力を要する	現状値より増	3年毎の調査につき、データなし	—	集中治療室等で救急医療に従事する医師、看護師の確保や勤務環境の改善に向けた取組を支援していく。	未達成（取組の強化を要する）

分野 2-2-2 災害時における医療対策

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針	
ア DMATのチーム数	[R5] 36チーム	[H29] 29チーム	31チーム	33チーム	全体的に順調	34チーム	31チーム	比較的順調	引き続き施策を実施	未達成(変動はあるが、おおむね順調)
イ DPATのチーム数	[R5] 10チーム	[H29] 3チーム	[R5] 10チーム	22チーム	全体的に順調	[R5] 10チーム	22チーム	全体的に順調	引き続き施策を実施	達成
ウ 災害拠点病院における業務継続計画(BCP)の策定率	[R5] 100%	[H29] 11%	100%	100%	全体的に順調	100%	100%	全体的に順調	—	達成
エ 業務継続計画(BCP)に基づき、被災した状況を想定した院内訓練・研修を実施した災害拠点病院の割合	[R5] 100%	[H29] 0%	100%	95%	全体的に順調	100%	100%	全体的に順調	—	達成
オ EMISの操作を含む訓練・研修の実施した二次保健医療圏の数	[R5] 7圏域	[H29] 2圏域	前年度比増	3圏域	比較的順調	前年度比増	4圏域	比較的順調	引き続き施策を実施	未達成(順調)
カ 災害時の医療チーム等の受入を想定し、関係機関との連携の確認を行う災害実動訓練を実施した災害拠点病院の割合	[R5] 100%	[H29] 78%	[R5] 100%	74%※	努力を要する	[R5] 100%	74%※	努力を要する	訓練未実施の災害拠点病院に対し、働きかけを強化	未達成(取組の強化を要する)

※災害拠点病院数の増加(広島共立病院の指定(平成31年3月27日))に伴う減少

分野 2-2-3 へき地の医療対策

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針	
ア へき地医療拠点病院・支援病院数	必要に応じて増加させる	[H29.4] 11施設	必要に応じて増加させる	12施設	比較的順調	必要に応じて増加させる	12施設	比較的順調	引き続き施策を継続	達成
イ へき地診療所数	現状を維持し、必要に応じて増加させる	[H29.4] 19施設	現状を維持し、必要に応じて増加させる	19施設	比較的順調	現状を維持し、必要に応じて増加させる	19施設	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
ウ へき地医療拠点病院間の連携強化(関係病院間の医師派遣回数/年)	[R5] 600回	[H28実績] 480回	[R5] 600回	528回	全体的に順調	[R5] 600回	[H30] 528回	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
エ 医師数(過疎市町の人口10万人対医療施設従事医師数)	[R4] 203.4人以上	[H28] 190.5人	[R4] 203.4人以上	未確定 (隔年調査のため令和元年12月頃判明)	—	[R4] 203.4人以上	[H30] 195.1人	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
オ 歯科医師数(過疎市町の人口10万人対医療施設従事歯科医師数)	[R4] 67.9人以上	[H28] 67.9人	[R4] 67.9人以上	未確定 (隔年調査のため令和元年12月頃判明)	—	[R4] 67.9人以上	[H30] 71.7人	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
カ 看護職員数(過疎市町の人口10万人対医療施設従事看護職員数)	[R5] 1,708.6人以上	[H28] 1,651.2人	[R5] 1,708.6人以上	未確定 (令和元年9月頃判明)	—	[R5] 1,708.6人以上	[H30] 1,662.2人	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
キ 自治医大卒業医師県内定着率	[R5] 75.0%	[H28末] 70.5%	[R5] 75.0%	[H31.4.現在] 71.6%	全体的に順調	[R5] 75.0%	[R2.4.現在] 71.0%	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(変動はあるが、おおむね順調)
ク 「ふるさとドクターネット広島」登録者数	[R5] 3,137人	[H28末] 2,297人	[R5] 3,137人	2,829人	全体的に順調	[R5] 3,137人	[R2.3末現在] 2,907人	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)

分野 2-2-4 周産期医療対策

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針	
ア 周産期死亡率	直近5年間の平均値を全国平均値以下で維持する	[H24~H28] 3.5 ※全国 3.8	[H25~H29] 3.7	[H25~H29] 3.4	全体的に順調	[H26~H30 全国] 3.6以下	[H26~H30 広島県] 3.5	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
イ 妊産婦死亡率	直近5年間の平均値を現状値で維持する	[H24~H28] 0.8 ※全国 3.5	0.8	[H25~H29] 0.8 (※全国3.4)	全体的に順調	0.8	[H26~H30] 0.0 (※全国3.3)	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
ウ 分娩取扱施設に勤務する産科及び産婦人科医師数	15歳~49歳の女性人口10万人あたりの医師数を全国平均まで増加させる	[H26] 病院 18.9人 診療所 7.7人 ※全国 病院23.4人、診療所 8.4人	[H29全国] 病院 24.1人 診療所 8.3人	[H29広島県] 病院 17.9人 診療所 7.1人	努力を要する	[H29 全国] 病院 24.1人 診療所 8.3人	[H29 広島県] 病院 17.9人 診療所 7.1人	努力を要する	周産期医療協議会等で具体策を検討	未達成(取組の強化を要する)
エ 助産師数	前回調査より増加させる	[H28] 654人	前回調査より増加させる	[H30](速報値) 678人	全体的に順調	前回調査より増加させる	[H30] 678人	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)

分野 2-2-5 小児医療(小児救急医療を含む)対策

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針	
ア 乳児死亡率	直近5年間の平均値を全国平均値以下で維持する	[H24~H28] 2.0 ※全国 2.1	[H25~H29] 2.0	[H25~H29] 1.9	全体的に順調	[H26~H30] 2.0	[H26~H30] 2.0	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
イ 幼児死亡率	直近5年間の平均値を全国平均値以下で維持する	[H24~H28] 0.53 ※全国 0.54	[H25~H29] 0.52	[H25~H29] 0.52	全体的に順調	[H26~H30] 0.50	[H26~H30] 0.53	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成(変動はあるが、おおむね順調)
ウ 小児死亡率	直近5年間の平均値を全国平均値以下で維持する	[H24~H28] 0.22 ※全国 0.23	[H25~H29] 0.22	[H25~H29] 0.21	全体的に順調	[H26~H30] 0.21	[H26~H30] 0.22	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成(変動はあるが、おおむね順調)
エ 小児科医師数(主たる診療科)	小児人口10万人あたりの医師数を全国平均まで増加させる	[H28] 病院 51.8人 診療所 43.7人 ※全国 病院63.4人、診療所 40.3人	未確定	未確定	—	[H30 全国] 病院 66.5人 診療所 42.1人	[H30 広島県] 病院 56.0人 診療所 45.2人	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)

分野	2-3 在宅医療と介護等の連携対策
----	-------------------

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針	
ア 在宅看取り数	[R2] 4,047人	[H29] 3,557人	[R2] 4,047人	3,862人	比較的順調	[R2] 4,047人	3,633人	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成(変動はあるが、おおむね順調)
イ 退院支援担当者を配置している病院の割合	[R2] 90%	[H26] 45.5%	[R2] 90%	[H29] 48.8%	努力を要する	[R2] 90%	[H29] 48.8%	努力を要する	退院調整等状況調査の継続実施	未達成(取組の強化を要する)
ウ 訪問診療を実施している診療所数	[R2] 897か所	[H26] 721か所	[R2] 897か所	[H29] 691か所	努力を要する	[R2] 897か所	[H29] 691か所	努力を要する	医療機能調査の継続実施	未達成(取組の強化を要する)
エ 訪問診療を実施している病院数	[R2] 97か所	[H26] 81か所	[R2] 97か所	[H29] 74か所	努力を要する	[R2] 97か所	[H29] 74か所	努力を要する	医療機能調査の継続実施	未達成(取組の強化を要する)
オ 在宅療養後方支援病院数	[R2] 11か所	[H26] 9か所	[R2] 11か所	9か所	努力を要する	[R2] 11か所	9か所	努力を要する	医療機能調査の継続実施	未達成(取組の強化を要する)
カ 在宅療養支援病院数	[R2] 39か所	[H26] 31か所	[R2] 39か所	47か所	比較的順調	[R2] 39か所	47か所	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
キ 在宅看取りを実施している診療所数	[R2] 161か所	[H26] 128か所	[R2] 161か所	[H29] 146か所	比較的順調	[R2] 161か所	[H29] 146か所	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
ク 在宅看取りを実施している病院数	[R2] 9か所	[H26] 7か所	[R2] 9か所	[H29] 12か所	比較的順調	[R2] 9か所	[H29] 12か所	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
ケ 在宅療養支援歯科診療所数	[R2] 288施設	[H28] 248施設	264施設	284施設	全体的に順調	273施設	279施設	全体的に順調	引き続き質の高い在宅歯科医療を担う歯科医師、歯科衛生士の養成に取り組む。	未達成(変動はあるが、おおむね順調)
コ 在宅医療の質向上のための知識・技能を習得し、多職種連携研修を修了した薬剤師数	[R5] 510名	—	60名	65名	比較的順調	90名	42名	比較的順調	引き続き施策を継続	未達成(変動はあるが、おおむね順調)
サ 訪問看護ステーション空白地域数	[R5] 0市町 0日常生活圏域 ※サテライト設置や医療機関・他地域ステーションからの訪問によるカバーも含む	[H29] 12市町 32日常生活圏域	[R5] 0市町 0日常生活圏域 ※サテライト設置や医療機関・他地域ステーションからの訪問によるカバーも含む	[H29] 5市町 9日常生活圏域 ※サテライト設置や医療機関・他地域ステーションからの訪問によるカバーも含む	比較的順調	[R5] 0市町 0日常生活圏域 ※サテライト設置や医療機関・他地域ステーションからの訪問によるカバーも含む	0市町 0日常生活圏域 ※サテライト設置や医療機関・他地域ステーションからの訪問によるカバーも含む	全体的に順調	空白地域が存在しない状態の維持に向けた関係市町との協議の実施	達成
シ ACPの普及啓発を実施している地域	[R2] 23市町	[H29] 12市町	[R2] 23市町	17市町	比較的順調	[R2] 23市町	22市町	比較的順調	在宅医療・介護連携推進事業調査の継続実施	未達成(順調)

分野	5-4 看護職員の確保・育成
----	----------------

指標等	目標値	現状値 (計画策定時)	平成30年度			令和元年度				中間評価
			目標値	実績	達成状況	目標値	実績	達成状況	今後の取組方針	
ア 就業看護職員数	[R5] 45,276人	[H28] 42,904人	43,634人	未確定 (令和元年9月頃判明)	—	43,634人	[H30] 44,184人	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
イ 就業助産師数	前回調査より増	[H28] 654人	前回調査より増	[H30](速報値) 678人	全体的に順調	前回調査より増	[H30] 678人	全体的に順調	引き続き施策を継続	未達成(順調)
ウ 新卒看護職員の県内就業率	81.5% ※計画期間中の毎年度の目標値	[H24~H28平均] 80.1%	81.5%	76.1%	—	81.5%	75.30%	努力を要する	効果が他の事業に比べて低いこと及び低下の主要原因が養成機関の定員構成によるもので改善が図れないため、当該指標について検討	削除(他の指標で効果を検証)
エ 看護職員離職率	9.4% ※計画期間中の毎年度の目標値	[H24~H28平均] 9.7%	9.4%	9.8% [H30速報値]	努力を要する	9.4%	[H30] 9.9%	努力を要する	新人研修の一部再編成を検討	未達成(取組の強化を要する)
オ 再就業者数	756人 ※計画期間中の毎年度の目標値	[H24~H28平均] 620人	756人	818人	全体的に順調	756人	845人	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成
カ 認定看護師数	前年より増	[H28] 433人	前年より増	478人	—	前年より増	548人	全体的に順調	引き続き施策を継続	達成